

みあと

都跡公民館だより
6月号

発行：(公財) 奈良市生涯学習財団
都跡公民館
〒630-8032 奈良市五条町204-1
TEL / FAX : 0742(34)5954
http://manabunara.jp/
miato@manabunara.jp

こんにちは この一年のニュース番組の冒頭は毎回、「まずは新型コロナウイルス関連から…」なかなか気持ちが晴れませんね。

ところで、NHK「みんなのうた」をご存知でしょうか？この番組は、「こどもたちに明るい健康な歌をとどけたい」というコンセプトで、昭和36年4月に放送がスタートしたそうで、今年で60年になります。

私が通っていた小学校では、歌のプリントが配られ、みんなで歌う『みんなのうた』という時間がありました。「おお牧場はみどり」「大きな古時計」など、全てがNHK「みんなのうた」の楽曲だったかどうかは不明ですが、毎回とても楽しみでした。一番よく歌ったのは、「手のひらを太陽に」(この歌も誕生60年)です。みなさまもご存知のこの歌は、アンパンマンの生みの親 やなせたかしさんの作詞です。この詞からは、どんなに辛い時でも、生きることの喜びや大切さ。そして同じ命をもつ仲間が存在が伝わってきます。何より、元気が出てくるので好きです。

今、みんなで集まって歌えないことはとても残念ですが、こんな時だからこそ「手のひらを太陽に」のように、まっすぐに手を伸ばし、今生きていることの喜びを感じるようにしましょう！

ワクチン接種も動き出しました。みんなで声高らかに歌う日は、きっともうすぐですよ。(大谷)



講座案内

★感染予防対策を講じた上で開催します。

感染拡大防止のため、中止・延期になる場合があります。

◎日程変更をしましたので、再度募集をします。

回想法でこころほっこり

みんなで楽しく、思い出を話しましょう！

7月9日(金) 13時30分～15時

会場 公民館隣接の茅葺屋根の古民家

指導 回想法 me at memory のみなさん

*回想法 me at memory は、公民館主催講座で回想法の学習を修了し、今も学習・実践しているグループです。

対象・定員 市内在住の65歳以上(在勤可) 8人

しめきり 6月30日(水)必着※申込多数の場合抽選

《申込方法》

①往復はがきに講座名「回想法」、住所、氏名、電話番号を記載の上、都跡公民館〔〒630-8032 奈良市五条町204-1〕まで郵送。

②奈良市生涯学習財団ホームページ

<http://manabunara.jp> より参加申込フォーム

その他、FAX可〔FAX34-5954〕(FAX受信可能な方)。

窓口でのお申込みの際は、はがき(63円)をお持ちください。



★申込不要の講座★

*当日直接公民館にお越しください。

◎都跡健康体操 第3土曜

6/26 7/17 9/18 *10/16

9時30分から約60分 ※10分前に集合

◎なかよし文庫 第3土曜

6/26 7/3 7/17

10時～15時30分

◎みあと子育てサロン 第3水曜

6/16 *6/29 7/21

10時～12時

*印は、5月に実施できなかった代替日

★新型コロナウイルス感染予防のため、当日、人数制限を行います。

★上靴、水分補給用の飲料をご持参ください。

★開催時間の2時間前に奈良市に気象警報が発令されている場合は中止です。

★来館の際は、必ずご自宅で検温・体調チェックの上、マスク着用でお越しください。



『平城宮跡保存運動のさきがけ—大極殿標木建設式120周年—』

平城宮跡資料館の春期特別企画展の研究員による解説動画が、YouTube のなぶんけんチャンネルで公開されています。<https://www.nabunken.go.jp/hei-jo/museum/info/2021/05/20210513.html>

◎展示は、6月27日(日)まで会期延長。詳しくは、平城宮跡資料館(電話 0742-30-6733)



奈良市生涯学習支援サイト <http://manabunara.jp> 『学ぶなら』で検索

公民館だよりのバックナンバーは 施設案内→都跡公民館→公民館だより を見てネ!

裏面に続く

ふるさと「都跡」の宝



今回も、『ふるさと「都跡」を語ろう会』さんから頂いた、都跡にまつわるお話です。さすが都跡は、奈良の都があった所です。大切に遺したい色々なお話がありますね。

片腹葦（カタハラヨシ）

七条の高台にある大池は、万葉集に歌われた勝間田池のこととも言われ、五条、六条、七条、そして大和郡山市の九条の四ヶ郷の農地を長い歳月の間、潤してきた大切な池です。散策や写真撮影、冬の水鳥の観察などで、訪れたことのある方も多いと思います。

この大池の北をかすめて流れる乾川は、薬師寺の南門前の道沿いに秋篠川に注ぎます。川添いの小道を大池に向かって上がって行くと、ヨシ（葦、芦、アシ）の生い茂る堤の下に着き、すぐに大池の排水口が見えてきます。その排水口の手前に珍しいヨシが生えています。ヨシの葉は茎から左右互い違いに出るのですが、珍しいことにこのヨシは片方だけに葉が伸びるので、『カタハラヨシ』と呼ばれています。漢字で書けば『片腹葦』です。こういった片葉のヨシは全国の所々で見られ、珍しいことから土地それぞれに伝説があります。大池のヨシには「弘法大師が、このあたりにあったという松阪寺に來られた時にヨシで眼を突かれたので、片方だけに葉が出るように

なされた。」という話が伝わっています。

（『奈良県史 民俗編』による）

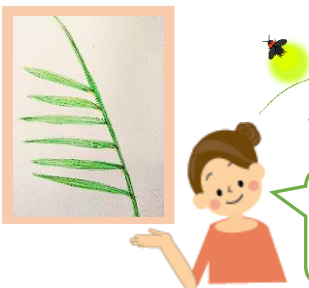
松阪寺というお寺は記録に残っていませんが、カタハラヨシの茂る対岸には柳観音堂があり、すぐ南の七条には、今はないお寺が数字ありました。そして、中世までは、大池の北方の西山と呼ばれる丘陵地帯に、薬師寺の子院や唐招提寺の別院があり、他の土地にも西の京から移転したと伝わるお寺があります。このように、この一帯には沢山の寺院がありましたから、松阪寺もこの近辺のどこかにあったのかもしれない。

カタハラヨシはほんの一株だけなので、ヨシが繁茂する盛夏は周囲に埋もれ、枯れる冬には目立たず分かりにくくなりませんが、新しい茎を伸ばすこの時期には見付けやすくなります。広く知られることもなくひっそりと生き続けてきたヨシを、機会があれば探しに行ってみてください。

（ふるさと「都跡」を語ろう会 濱本）



大池の『カタハラヨシ』



カタハラヨシを描いてみました。こんな感じでしょうか？ぜひ見に行きましょう！（大谷）

*資料掲載などはこちら

ふるさと「都跡」を語ろう会 <http://miato.seesaa.net/>

◆ 図書紹介 ◆ ※公民館図書室の本です。

「ルルとララの***」

（作/あんびるやすこ 出版/岩波書店）

小さなお菓子屋さんの店長さんは、小学生の女の子ルルとララ。二人はお客さんの色々な注文に応えています。ルルとララが作るおしゃべりなお菓子のレシピも書かれています。読んで、作って、食べて...ご家族で楽しめるシリーズです。



◇ 公民館 6月の行事予定 ◇

※感染症の発生、拡大状況によっては、中止・延期になる場合があります。

- 19日 移動図書館、13:45~14:30 巡回予定
- 24日 みあと高齢者学級①
- 26日 都跡健康体操 9:30~10:30
なかよし文庫 10:00~15:30
※申込不要、人数制限有
- 27日 みあときつずチャレンジ隊①
- 29日 みあと子育てサロン★ほのぼの
10:00~12:00 ※申込不要、人数制限有

・みあと女性フォーラムは、7月13日に延期
・祈りの物語は、7月1日、8月5日に変更



※公民館にお越しの際は、検温（37.5度以下）および体調チェックの上、マスクを着用し、上靴、水分補給用飲み物持参でお願いします。体調がすぐれない場合のご来館はご遠慮ください。